

ほのぼの新聞〈平成30年5月号〉

作成：田中 聡

第246回例会：平成30年4月14日（土）17：00～20：00

場 所：中区地域福祉センター5階・中会議室、参加者：14名

司 会：中島 正喜、開会挨拶：末長 邦夫、閉会挨拶：兼政 房子



① 『ほのぼのバリアフリー絵画教室』の報告：小野 真理子 代理：赤崎 帯子

小野先生は現在、顎の骨折で治療中ですが絵画教室に出てこられました。今月（本日）の参加者は2名でした。

② 3月17日（土）『広島市社協【勉強会】楽しい広場づくり』の報告：田中 聡

コーディネーターとしては広島で有名な渡部 朋子先生が、繁政 秀子さん、幅野 勇生さん、井上 敢さんの3名のパネラーと共に『会の魅力向上』について基本案を提示され、その後のグループ討論で具体的なチェック項目を6つのグループに分かれて討論して、実りある具体案を抽出する事ができました。総員約50名で6グループに別れ、約25件のチェック項目が発表されました。例えば、会の過去の活動が誰にでも分かる状態、会の自慢点を公表、活動記録保存等多くの項目が出ました。そこで本例会でこの全項目について当会の実情を皆さんで評価した結果では95点位になりました。

③ 3月18日（日）『第29頭目 盲導犬贈呈式』の報告：赤崎 帯子

皆様のお陰で11：00～ホテルセンチュリー広島21で第29頭目の盲導犬贈呈式を開催できました。約120名の方々が参列され、過去2頭の盲導犬も賛助出演してくださり、盛大な贈呈式になりました。当会からは25名が参加しました。午後からは懇親会があり約80名の方々がご参加くださいました。ありがとうございました。

④ 4月7日（日）『ほのぼの花見会』の報告：赤木 加奈

今年は全国的に桜の開花が早過ぎて、ほとんど咲き終わっていましたが、わずかに残っていました。参加費1,500円で吉島西公園で開催しました。風が強くて困りましたが簡易テントで風を防ぐ事ができて、障がい者5名を含む総勢18名が和やかに楽しくお花見をしました。会計は過不足ありませんでした。沢山の差し入れ、ありがとうございました。

⑤ 『フラワーフェスティバル ふれあいの広場』の案内：田中 聡

既にご案内した通り、フラワーフェスティバル ふれあいの広場のボランティアに多数の募集があります。今回は車いすダンスクラブさんの踊り手さんの車いす介助6名が追加になった為に、当会からの車いす参加はできなくなりましたが、当会は車いす介助に慣れていきますから、車いすダンスクラブへの車いす介助に申し出てください。

⑥ 『ほのぼのバリアフリー潮干狩り』の構想：西村 清臣

濱本水産殿のご協力で今年も2回の潮干狩りができます。潮見表で検討した結果と濱本水産殿のご都合もかんがみて、別途に参加申込書を発行しますので、案内に従ってご参加ください。貝の乱獲を防ぐ為に、会員のみ参加になります。

⑦ 今年の『ほのぼのバリアフリー野球観戦』の案内：江崎 洋

7月21日（土）18：00～広島対巨人戦ナイターのバリアフリー野球観戦を開催します。障がい者1名に介助者2名の組合せで6班を構成します。ドタキャンを考慮して『ドタキャン対応者』も募集します。参加費は1,600円になります。

⑧ 秋の『ほのぼのバリアフリー車いすツアー』の構想：田中 聡

当会の『車いすツアー』ではリフトバスでなければ移動できない障がい者が多数おられますので、毎月の1～15日までの申込なら優先してもらえます。今回は第一候補が11月4日（日）、第二候補が11月11日（日）で決まりました。どちらの日が決まっても直ぐに行き先が決まるように、事前に候補地を絞っておきたいと思えます。

⑨ 次回の『おたすけ隊・勉強会』の構想：竹原 茜 代理：江崎 洋 → 末長 邦夫 講師

末長です。私は次第に『頸椎靭帯骨化症』と言う難病に侵されていたようで5年程前に不自然に手が震えていましたが年のせいと思って放置していました。2年前の2月に北海道でスキーをしている時に突然手足が動かなくなり転倒して救急車で病院に運ばれ4ヶ月もの緊急入院となり、その後リハビリを継続して今ではほとんど普通の生活ができます。歌を唄うのが良いらしく、歌が好きなものでリハビリと思って頑張っています。5月19日にグバントホールで歌います。次回は、5月12日：兼政 博文さん、7月14日：迫田 光義さん、9月8日：中島 正喜さん、をお願いします。

⑩ 次回5月12日（土）の、司会進行：赤木 加奈さん、開会挨拶：相田 ホチカさん、閉会挨拶：田中 加代子さん